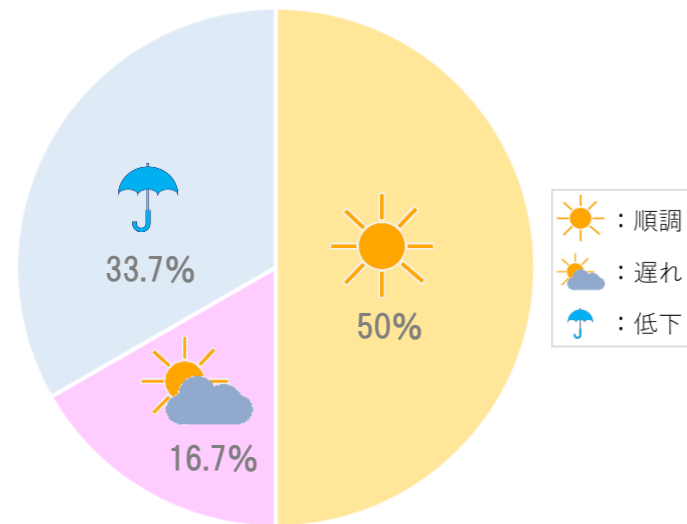


第7次安城市行政改革大綱 令和4年度実績報告書（計画期間：令和4年度～令和8年度）【総括表】

各実施項目に設定している進捗管理指標の令和4年度末の実績値により、進捗状況を総括しました。

【進捗管理指標の令和4年度実績値の進捗状況一覧】

進捗状況	指標数	進捗度割合
目標達成に向けて、 <u>順調</u> に進んでいる	6	50 %
目標達成するためには、 <u>進捗が遅れている</u>	2	16.7 %
前年度より <u>実績値が低下</u> している	4	33.3 %
計	12	100.0 %



《 総 括 》

大綱の取組期間1年目における進捗管理指標の状況は、全12項目の指標のうち、6項目を「順調に進んでいる」と整理しています。

一方で、このままのペースでは目標が達成できないとして、「進捗が遅れている」とした指標が2項目、「令和3年度より実績値が低下している」ものが6項目あります。

順調に進んでいない項目については、現状の分析を踏まえて、遅れを取り戻すよう、必要な取組を実施していく。

【進捗管理指標の令和4年度実績】

重点目標	実施項目	進捗管理指標				
		目標値:R8	R4	参考:R3	区分	
経営資源の最大活用	①人材の育成・活用	仕事を通じて成長していると実感する職員の割合	95%以上	85.6 %	87.4 % (R2)	☔
	②働きやすい職場環境づくり	1人あたり時間外勤務時間(年間)	令和3年度実績から2割削減	166.3時間	152.2時間	☔
		職員満足度調査における総合満足度	不満層5%以下	14.2%	11.7% (R2)	☔
③資産の適切な管理・運用	今後利用見込みのない市有地の処分手続件数(累計)	5件	1件	1件	☀	
健全財政の維持	④事務事業の最適化	行革効果額(累計)	20億円	約2.4億円	—	☀
		行政評価(外部評価)を実施した事業数(累計)	20事業	10事業	9事業	☀
	⑤自主財源の確保	ふるさと納税(企業版含む)による寄附金額(年間)	3億円	約1億円	約1億円	☀
⑥民間事業者等の知見を活かした取組の推進	民間事業者等と連携して新たに実施した事業数(累計)	20件	8件	8件	☀	
行政のデジタル化	⑦デジタル化による市民の利便性向上	オンライン申請ができる手続数	令和5年度末までに48手続	39手続	18手続	☀
	⑧ICTを活用した業務の効率化	ICTの活用により削減された作業時間数(年間)	2,000時間	2,471時間	1,333時間	☀
		コピー枚数(年間)	令和3年度実績から5割削減	794万枚	763万枚	☔
⑨情報システムの最適化・強靱化	システム標準化	令和7年度末までに国が示す20システムを標準化	0業務 (R5実施予定)	—	☀	

※第7次安城市行政改革大綱は、市公式ウェブサイトに掲載しています。

(<https://www.city.anjo.aichi.jp/shisei/gyokaku/documents/7-plan.pdf>)